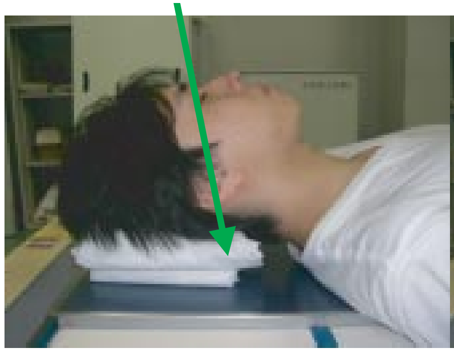
頭部　頭部2方向

■撮影方法

頭部正面（A→P）	70kV　200mA　0.1sec　100cm　（＋）
体　　位	背臥位．前後方向．カセッテに対し矢状面，OMラインを垂直にする．
中 心 線	眉間に向けカセッテに対し垂直に入射する．

頭部側面（L-R）	70kV　200mA　0.08sec　100cm　（＋）
体　　位	背臥位．顎をやや上げる．正中矢状面がカセッテに平行．
中 心 線	外耳孔前方の2.5cm，上方2.5cmにカセッテに対し垂直に入射する．

頭部正面（A→P）



OMラインに沿って入射

頭部側面

外耳孔前方の2.5cm，上方2.5cm入射

■画像評価

X線画像のポイント

頭部正面　左右対称であり，眼窩中央に内耳道が見える．

頭部側面　両側の顎関節および前頭蓋底部が重なる．

撮影技術ポイント

①適正な撮影条件にて撮影する（条件，マーク位置）

②正面，側面：顎の先端までできるだけ投影する

③正面：左右対称に描出する

④正面：眼窩内に内耳道を描出する

⑤側面：前頭頭蓋骨のずれがないように撮影する

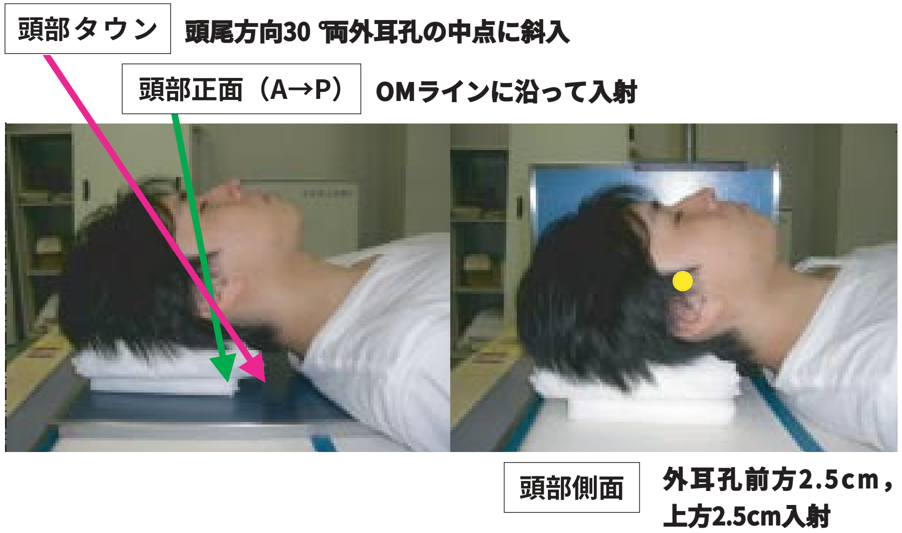
頭部　頭部3方向

■撮影方法

頭部正面（A→P）	70kV　200mA　0.1sec　100cm　（＋）
体　　位	背臥位．前後方向．カセッテに対し矢状面，OMラインを垂直にする．
中 心 線	眉間に向けカセッテに対し垂直に入射する．

頭部タウン	75kV　200mA　0.125sec　100cm　（＋）
体　　位	背臥位．前後方向．カセッテに対し矢状面，OMラインを垂直にする．
中 心 線	頭尾方向30 °．両外耳孔の中点に斜入する．

頭部側面（L-R）	70kV　200mA　0.08sec　100cm　（＋）
体　　位	背臥位．顎をやや上げる．正中矢状面がカセッテに平行．
中 心 線	外耳孔前方の2.5cm，上方2.5cmにカセッテに対し垂直に入射する．



■画像評価

X線画像のポイント

頭部正面　左右対称であり，眼窩中央に内耳道が見える．
頭部タウン　左右対称で後頭部が明瞭に見え，大後頭孔の中央に環椎の後結節が位置する．
頭部側面　両側の顎関節および前頭蓋底部が重なる．

撮影技術ポイント

①適正な撮影条件にて撮影する（条件，マーク位置）
②正面，側面：顎の先端までできるだけ投影する
③正面：左右対称に描出する
④正面：眼窩内に内耳道を描出する
⑤側面：前頭頭蓋骨のずれがないように撮影する
⑥タウン：大後頭孔を投影する
⑦タウン：両頬骨弓を投影する

頭部　顔面3方向

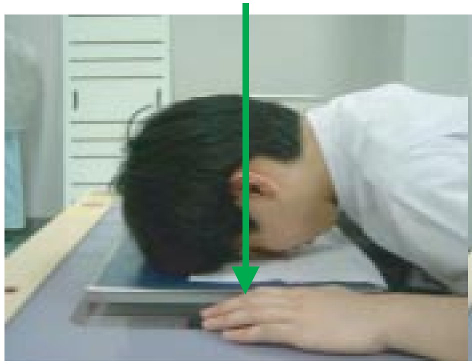
■撮影方法

顔面正面（P→A）	70kV　200mA　0.1sec　100cm　（＋）
体　　位	腹臥位．後前方向．カセッテに対し矢状面，OMラインを垂直にする．
中 心 線	鼻根部が射出点になるように垂直に入射する．

ウォーターズ	75kV　200mA　0.125sec　100cm　（＋）
体　　位	腹臥位．後前方向．顎をカセッテにつけ，カセッテに対してドイツ水平線を45°，正中矢状面を垂直にする．
中 心 線	前鼻棘点が射出点になるように垂直に入射する．

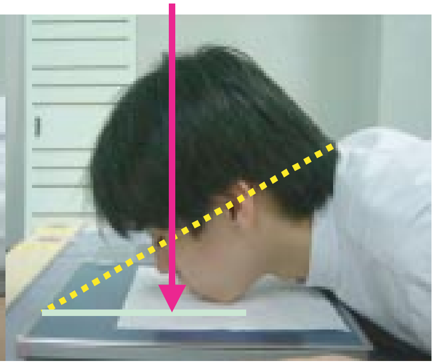
顔面側面（L-R）	70kV　200mA　0.08sec　100cm　（＋）
体　　位	頭部側面に準ずる．検側をカセッテ面につける． 背臥位．顎をやや上げる．正中矢状面がカセッテに平行．
中 心 線	頬骨に入射する．

顔面正面（P→A）　**鼻根部が射出点**



OMラインを垂直

ウォーターズ　**前鼻棘点が射出点**

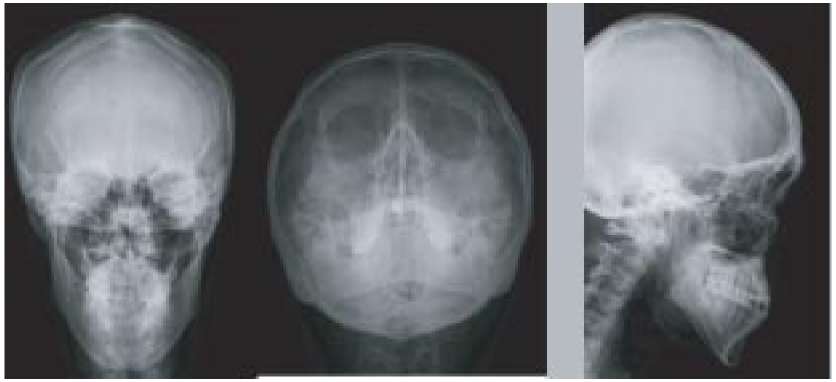


ドイツ水平線を45°

※臥位のポジション（逆ウォーターズ法）では⇒p112参照

■画像評価

X線画像のポイント



顔面正面　左右対称であり，眼窩中央に内耳道が見える．
ウォーターズ　両側の眼窩，副鼻腔が左右対称に見える．
顔面側面　両側の顎関節および前頭蓋底部が重なる．

撮影技術ポイント

①適正な撮影条件にて撮影する（条件，マーク位置）
②正面，側面：顎の先端までできるだけ投影する
③正面：左右対称に撮影され，両眼窩が左右対称に描出する
④ウォーターズ：両頬骨弓を投影する
⑤側面：前頭頭蓋骨のずれはなく，副鼻腔が観察できる